

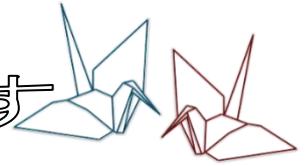
未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 4月号

ご進級

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 日高 大司郎
令和4年4月10日発行

おめでとうございます



春の暖かな日差しの中、小学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。児童の皆さんの進級を、心よりお喜び申し上げます。

今年度も校長は、引き続き日高が務めさせていただきます。皆様にお世話になった教頭菅野は、この春に離任となりました。新しく御所見小学校より「秋山るみ教頭」が着任いたしました。どうぞよろしく申し上げます。

教職員の異動もございましたが、新しいメンバーで昨年同様、「つながり」を大切にしながら、よりよく生きようとするすべての子どもたちに寄り添いたいと考えます。保護者の皆様ともしっかりとつながって、鶴嶺小の児童一人一人の健やかな成長のために、教職員一同協力して参りたいと考えています。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

本年度も、最後に本校の教育目標をお示しします。保護者の皆様も、この目標をご理解いただき、一緒に子育ていただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

本校の教育目標は次の通りとなります。

■教育の目標

未来に向かって伸びる鶴嶺の子

■学校教育目標（伸びる児童の姿）

- 自分で考え学び 「かしこい子」
- 仲間とふれあい 「やさしい子」

鶴嶺小学校は、今年で115年目になります。この文章は、歴史ある鶴嶺小学校に残っていた昭和2年に書かれた鶴嶺小学校の学校だよりの一部です。保護者の皆様と学校との連携は今も昔も変わらず、子どもの成長にとって大切であるということがわかります。現在は自由に校内にお立ち寄りいただくことは難しい状況ですが、お子さまの成長のためにより良い連携を図りたいという思いは変わりません。今年もご家庭との連携を大切にしていきたいと思っております。ご不安な点などありましたら、遠慮なくご相談ください。

今年度もよろしく申し上げます。

家庭へのお願い
最初に述べましたように、どうしても子供の教育は、お家と学校の一致により実が結ばれると思ひます。

家庭へのお願い
最初に述べましたように、どうしても
供の教育は、お家と学校の一致により
実が結ばれると思ひます。学校の教育
にお考えがありましたら、学校に遠慮
なしにお聞かせください。よろんでお
聞きたいします。

新年度が始まって、子どもたちはそれぞれ進級し、新しいクラスの列に並ぶ子どもたちは新しい出会いに緊張する思いと、新しい出会いに期待する思いを抱え登校してきたことと思います。

始業式では、先生、友達、新しい教室、…さまざまな出会いがある中で、ドキドキ・ワクワクする気持ちを感じながらその出会いを大切にしましょう。そして、今年度どんなことができるようになりたいか目標を立てましょう。」という話をしました。

6日の入学式には、170名の新入生を迎えました。体育館に集まった新入生は、笑顔いっぱいに入學式に臨んでいました。小さいながらも、お話をしっかり聞こうとする姿に頼もしさも感じました。6年間かけて、大きく成長していく姿が今から楽しみです。

鶴嶺小学校は今年度、児童数1169名、33学級でスタートしました。その一人一人の安全が守られ、安心な気持ちで日々過ごせることを目指し、職員一同全力を尽くして参ります。

教職員の異動につきましては、3月25日にお別れした16名の教職員と4月5日付けのお便りでお知らせした離任者を合わせると17名の教職員が松浪小学校から異動、退職いたしました。新たに17名の教職員を迎えました。その中で、4月1日付で教頭が代わりました。

校長は、昨年度に引き続き平木 恵美（ひらき えみ）が務めさせていただきます。

教頭は今宿小から異動して参りました安倍 武雄（あべ たけお）となります。

新しい松浪小学校の教職員一同、一致団結して子どもたちの教育活動を進めてまいります!!

どうぞ、よろしくお願ひいたします。